

令和元年 8 月 15 日

ウラジオストク日本語スピーチコンテスト（ロシア） 最優秀賞受賞者の総合政策局長表敬について

本県の友好提携先であるロシア沿海地方において、本県等の主催により開催した日本語スピーチコンテストの最優秀賞受賞者が来県し、総合政策局長を表敬訪問されますのでお知らせいたします。

1 来県目的

本県の友好提携先であるロシア沿海地方のウラジオストクで本年5月に開催した日本語スピーチコンテストの優勝者が富山研修旅行のため来県するもの。

2 日 時：令和元年8月19日（月） 14:00～14:20

3 場 所：総合政策局長室

4 出席者：※下線部が姓

（相手側）

ワシレフ・アレクセイ（Vasilev Aleksei）

（ロシア沿海地方／極東連邦大学3年生／男性）

（県 側）

蔵堀 祐一 総合政策局長

柿沢 昌宏 理事・総合政策局次長

久崎 みのり 国際課長

- 5 次 第
- ①入室
 - ②挨拶
 - ③とやま名誉友好大使委嘱
 - ④懇談
 - ⑤退室

6 その他

ウラジオストク日本語スピーチコンテスト、コンテスト最優秀賞受賞者の副賞である富山研修旅行の概要については別紙のとおり。

ウラジオストク日本語スピーチコンテスト（ロシア） 最優秀賞受賞者の富山研修旅行について

1. ウラジオストク日本語スピーチコンテスト

ロシア沿海地方の日本語学習者を対象に毎年開催されており、日本とロシアの交流を担う人材の育成と、日本とロシア沿海地方の相互理解の促進を目的としている。

平成7年4月の富山ーウラジオストク便本格就航時に第1回コンテストが開催され、毎年多数の応募や来場者を得ている。今年（2019年）は久崎国際課長が知事代理として出席し、開会挨拶、審査及び表彰を行った。

- (1) 開催日時 令和元年5月18日（土） 14:00～17:00
- (2) 場 所 極東連邦大学附属図書館（ウラジオストク市）
- (3) 主 催 富山県、在ウラジオストク日本国総領事館、ロシア沿海地方政府
- (4) 後 援 富山ウラジオストク会、ウラジオストク日本センター、
ウラジオストク日本人会
- (5) 出 場 者 計20名（「大学生の部」8名、「児童・生徒の部」10名、「特別枠」2名）
- (6) 結 果 「大学生の部」でワシレフ・アレクセイさんが最優秀賞を受賞
（発表テーマは「どうして僕じゃないの？」）。

2. 最優秀賞受賞者の来県について

ウラジオストク日本語スピーチコンテスト最優秀賞受賞者には、富山県への研修旅行が副賞として贈呈される。この研修旅行での経験を生かし、将来、富山とロシアの架け橋となることが期待されており、総合政策局長表敬時において、「とやま名誉友好大使」に委嘱する。

<来県概要>

○来県日程：

ワシレフ・アレクセイさん（ロシア） 8月18日（日）～25日（日）まで本県滞在

○県内滞在中の主な活動：

- ・総合政策局長表敬
- ・県内観光地視察（立山・黒部アルペンルート、五箇山等）